

ワークショップ

「自分史 AI とマインドフルネスがひらく ACP の可能性」

ACP は「もしものとき」に備えて本人の価値観や希望を共有する重要なプロセスですが、実際の現場では医療的な選択に焦点が当たりやすく、本人の人生観や大切にしてきた思いにまで十分に触れられていないのが現状です。

本ワークショップでは、自分史 AI とマインドフルネス* を組み合わせることで、ACP をより自然に、本人中心のかたちで実践する可能性を探ります。AI との対話を通して参加者自身が人生の物語を振り返ります。その体験をもとに、ペアワークで互いに語り、聴き合うプロセスを体験します。

この体験を通して、「ACP は医療的な意思決定から始めるものではなく、本人の価値観や人生の物語から始めることができる」という新たな視点を共有します。マインドフルネスによる気づきと自己理解、自分史 AI による人生の振り返りが、患者・家族・医療者の対話を深め、在宅医療や多職種連携の現場で活かせる実践的なアプローチを提案します。

AI やマインドフルネスの経験がなくてもご参加いただけます。ぜひ一緒に、新しい ACP の可能性を体験してみませんか。

*マインドフルネスとは、今この瞬間の自分の心や身体の状態に気づき、ありのままに受けとめる実践です。自身の価値観や大切な思いに気づくきっかけとなり、より深い自己理解を促します。

開催概要

日時 2026 年 9 月 5 日（土）15:00～16:30（90 分）／受付 14:45～ 会場 第 3 会場

定員 20 名（事前予約制・先着順）

※申込方法は参加登録者にご案内いたします（Payvent メールを通して）

参加資格 第 11 回日本 ACP 研究会 年次大会の参加登録・参加費のお支払いを完了された方

進行 中場牧子（ティーチャーズ株式会社）千葉恵子（亀田医療大学）

※2 名体制で進行と操作サポートを行います

ご参加にあたってのお願い

● お持ちいただくもの

ノート PC などの端末（AI との対話に使用します）

文字入力のしやすいノート PC を推奨しますが、タブレット・スマートフォンでもご参加いただけます。

充電器をあわせてお持ちいただくと安心です。

端末のご用意が難しい方は、お申し込み時にお知らせください。

● 事前のご準備（重要）

お申し込みいただいた方へ、当日使用する AI システムの設定用 URL をメールでお送りします（9月3日（木）に送信予定）

当日をスムーズに進めるため、必ず開催前に設定を済ませてご参加ください。

● 通信環境について

会場の Wi-Fi 環境は確認済みですが、当日の混雑状況等により接続が不安定になる場合があります。ご自身のモバイル回線（テザリング等）をお使いいただける方は、ご準備いただけますと確実です。

● 個人情報の取り扱いについて

本ワークショップでは、患者情報等の個人情報は一切扱いません。

参加者ご自身の経験や価値観を振り返る内容として実施いたします。

対話の場で共有された内容は、この場のみに留めていただくようお願いいたします。

申込締切：2026 年 9 月 3 日（木）正午 ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。